

提出する日を記入してください

無線局免許(再免許)申請書

令和 年 月 日

四国総合通信局長 殿

備考の合計金額分の国の収入印紙を重ならないように貼付してください
※印紙税納付計器での納付はできません

収入印紙貼付欄
(割印不要)

☒電波法第6条の規定により、無線局の免許を受けたいので、無線局免許手続規則第4条に規定する書類を添えて下記のとおり申請します。

☐無線局免許手続規則第16条第1項の規定により、無線局の再免許を受けたいので、第16条の2の規定により、別紙の書類を添えて下記のとおり申請します。

☐無線局免許手続規則第16条第1項の規定により、無線局の再免許を受けたいので、第16条の3の規定により、添付書類の提出を省略して下記のとおり申請します。

また、上記の申請に併せて、電波法第14条の2の規定により、免許記録に記録されている事項を証明した書面の交付を請求します。

申請に併せて免許事項証明書の交付の請求を行わない場合は、当該部分を削除すること

記

登記されている本社(本店)住所を記入してください。工場・支店等では受付不可。
市町村コードは住所を記入していれば不要です

1 申請者

住 所	都道府県－市区町村コード [] 〒 (7 9 0 - 8 7 9 5) 愛媛県松山市味酒町2-14-4
氏名又は名称及び代表者氏名	フリガナ シコクソウゴウツウシンカブシキカイシャ ダイヒョウトリシマリヤク ソウムタロウ 四国総合通信株式会社 代表取締役 総務太郎
法人番号	※法人のみ法人番号を記入

2 電波法第5条に規定する欠格事由

開設しようとする無線局	無線局の種類(法第5条第2項各号)	☒ 該当 ☐ 該当しない
相対的欠格事由	処分歴等(同条第3項)	☐ 有 ☒ 無

3 免許又は再免許に関する事項

① 無線局の種別及び局数	簡易無線局 5局
② 識別信号	100000001 ~ 100000005
③ 免許の番号	
④ 免許の年月日	
⑤ 希望する免許の有効期間	5年より短い期間を希望する場合のみ記入してください
⑥ 備考	(記載例) 5W 1局×3,700円+証明書1通×480円 1W 1局×3,450円+証明書1通×480円 合 計 8,110円

申請手数料に併せて免許事項証明書の交付請求手数料を内訳と合計を記入してください

4 電波利用料

① 電波利用料の前納

電波利用料の前納の申出の有無	☐ 有 ☒ 無
電波利用料の前納に係る期間	☐ 無線局の免許の有効期間まで前納します（電波法第13条第2項に規定する無線局を除く。）。 ☐ その他（ ）

該当する方にチェックをして下さい
「有」の場合、希望する期間もチェックしてください

② 電波利用料納入告知書送付先（法人の場合に限る。）

☐ 1の欄と同一のため記載を省略します。

住 所	都道府県一市区町村コード [] 〒 (790-8795) 愛媛県松山市味酒町2-14-4
部署名	フリガナ ショクワゴウツウシカブシカイシャ ムセンツウシブ ムセンツウシカ 四国総合通信株式会社 無線通信部 無線通信課

納入告知書の送付先を「申請者住所以外」に希望する場合は送付先を記入してください。（個人名は記入しないでください）

5 申請の内容に関する連絡先

所属、氏名	フリガナ ムセンツウシブ ムセンツウシカ テンパ タロウ 無線通信部 無線通信課 電波 太郎
電話番号	089-〇〇〇-〇〇〇〇
電子メールアドレス	

申請内容に関する問い合わせ先を記入してください。
※日中に連絡が可能な連絡先を記入してください。

簡易無線局を新規に開設する場合

1 枚目

無線局事項書及び工事設計書				
1	免許の番号		四K第 号～第 号 (5局分)	
2	申請(届出)の区分		☒ 開設 ☐ 変更 ☐ 再免許	
3	無線局の種別コード		CR	
4	開設、継続開設又は変更を必要とする理由		当社(当団体・私)は製造販売業を営んでおります。この度、業務の効率化を図るため簡易無線局を開設いたしたく申請いたします。	
5	法人団体個人の別		☒ 法人 ☐ 団体 ☐ 個人	
6	住所		都道府県一市区町村コード [] 〒(790-8795) 愛媛県松山市味酒町2-14-4 ※住所は本社(登記されている)の所在地を記入 電話番号(089)936-5035	
	フリガナ		シコクソウツウシンカブシキカイシャ	
	氏名又は名称及び代表者氏名		四国総合通信株式会社	
8	希望する運用許可時間			
9	工事落成の予定期日		☐ 日付指定: . . . 月 日 日 ☐ 予備免許の日から . . . 月 日 日 ☐ 予備免許の日から . . . 月 日 日	
10	運用開始の予定期日		☐ 免許の日 ☐ 日付指定: . . . 月 日 日 ☐ 予備免許の日から . . . 月 日 日 ☐ 免許の日から . . . 月 日 日	
11	無線設備の設置場所又は常置場所	区分	☐ 設置場所 ☒ 常置場所	
		住所	都道府県一市区町村コード [] 愛媛県松山市味酒町2-14-4	
		船舶名	フリガナ	
		主たる停泊港又は定置場		
12	移動範囲	基本コード [P] 付加コード [/] 基本コード [] 付加コード []		
13	無線局の目的コード	CRA	☐ 従たる目的	
14	通信事項コード	CRA		
15	通信の相手方	免許人所属の簡易無線局		
16	識別信号	しこくそうつう1~5 ※アナログ用 申請者略称+数字 100000000 ~ 100000005 ※デジタル用 9ケタの数字		
17	電波の型式並びに希望する周波数の範囲及び空中線電力	5K80 F1D F1E 465.096875MHz~465.153125MHz 6.25kHz間隔 10波 5W 467MHz~467.4MHz 6.25kHz間隔 65波 5W		
無線工事設計書(検定合格機器又は適合表示)	18	送信機	ATIS番号 100000000000 ※アナログ用 12ケタの数字	
			個体識別コード	
			検定番号	
			適合表示無線設備の番号	001*****
			製造番号	*****
	19	空中線	空中線型式等	基本コード 付加コード 偏波面コード
			高さ(m)	
			利得(dBi)	
	20	附属装置	コード	補足事項
			S	トーンスケルチまたはデジタルコードスケルチの場合
21	その他の工事設計	☒ 電波法第3章に規定する条件に合致する。		
22	備考			

2局以上の場合は記載

開設する理由を明確に書いてください。業種(運輸業、製造販売業)など記入

法人名・団体名を正式名称で記入してください。団体の場合、代表者の役職、代表者氏名を記入。

常置場所周辺の場合
基本コード P
付加コード /
四国管内
基本コード G
その他はお問い合わせ

デジタル用無線機に記載されているCMS番号を記入してください。

使用する周波数を記入してください。

技術基準適合証明番号または設計認証番号を記入してください。

無線機の製造番号を記入してください。連番の場合のみ、「~」でつないで

移動しない局は記入してください。

アナログでトーンスケルチまたはデジタルコードスケルチ(DCS)を使用する場合、いずれかを記入。

赤色：申請者の情報により内容が異なります。
青色：記載のまま記入してください。
※グレーで塗りつぶした部分は、記入いただく必要はありません。